

令和8年「はたちの献血」キャンペーン実施要綱

1 目的

献血者が減少しがちな冬期において安全な血液製剤の安定供給を確保するため、「はたち」の若者を中心として、広く県民各層に献血に関する理解と協力を求めるとともに、県内全域に献血運動を推進することを目的とする。

2 期間

令和8年1月1日（木）から令和8年2月28日（土）までの2か月間

3 実施機関

(1) 主 催 愛媛県、愛媛県市長会、愛媛県町村会
日本赤十字社愛媛県支部、愛媛県赤十字血液センター

(2) 後 援 南海放送、テレビ愛媛、FM愛媛、あいテレビ
愛媛朝日テレビ、伊予鉄グループ

4 実施事項

(1) 県における実施事項

ア 広報機関等による普及啓発

県の広報（ホームページ等）を十分活用するとともに、各報道機関及び各種団体に本運動に関する資料を提供することにより、積極的な広報を依頼し、本キャンペーンの趣旨の普及の徹底を図る。

イ 資料の配布等

厚生労働省が作成する献血啓発ポスターを各種関係団体等へ配布し、公衆の目につきやすい場所へ掲示を依頼する。

(2) 保健所及び市町における実施事項

ア 普及啓発

県及び赤十字血液センター等から配布する献血に関する啓発資料及びそれぞれの保健所や市町の実情に即した効果的な広報資料等を会社、工場、学校、病院、駅、各種団体及び地域組織等へ配布し、住民等の目につきやすい場所への掲示を依頼し、本キャンペーンの趣旨の普及の徹底を図る。

また、ホームページ及び有線放送等を利用して、献血思想の啓発に努める。

(3) 日本赤十字社愛媛県支部及び愛媛県赤十字血液センターにおける実施事項

ア 普及啓発

報道機関等を活用し、また若年者献血ボランティア及び青少年のボランティア団体等の会合に積極的に出席するなど、本キャンペーンの啓発に努める。

イ 街頭献血等の強化

本キャンペーン期間中、ボランティア団体の協力を得て、街頭献血等を積極的に実施する。

ウ 資料等の掲示

献血に関する各種啓発資料の有効な掲示及び配布を行う。

エ 複数回献血の推進

献血 Web 会員サービス「ラブラッド」の会員数の増加及び献血者へのサービスの向上を図るとともに、継続的な献血への協力を呼びかける。